

＼市内を巡って魅力を再発見／

成田 ちょい旅

第5回 成田湯川駅から

普段は通り過ぎてしまう道も、ゆっくり歩いてみたら面白い発見があるかも。市内の道を実際に歩いて見つけた、すてきなスポットを紹介します！



外小代公園からの眺望

野球などが楽しめる運動広場のほか、園内に9基の古墳などもある外小代公園。公園内の高台からはニュータウン地区が一望できます。

短いトンネル

歩行者と自転車専用の緑道が多いニュータウン地区には、緑道が交差する場所で短いトンネルが見られます。今回見つけた玉造小学校東側のトンネルは、大人なら大股で3〜4歩で抜けられるほど。



松崎川の遊歩道

松崎川沿いに一直線に走る遊歩道。道幅が広いので快適に歩くことができます。JR成田線と京成成田スカイアクセス線の高架線路があり、時折通る電車も楽しめます。



木立に囲まれた宝徳寺観音堂

珍しい六角造りのお堂は通称“六角堂”とも呼ばれています。木立に囲まれていて、紅葉シーズンには色付いた葉が一面に広がり、美しい光景が見られます。

実際に歩いてみました



今回のスタート地点は成田湯川駅。京成線65駅の中で一番新しい駅とのことで、駅舎の外観も洗練された印象を受けました。駅から5分ほど歩くと松崎川の遊歩道に到着し、その後、緑道を中心に宝徳寺観音堂、外小代公園の順に回り、およそ8,000歩で6kmを歩きました。

このエリアで印象に残ったのは公園の多さ。取り上げたスポット以外にも神宮寺公園、八代公園、後原公園、戸崎公園、町山公園を通りました。

5月は新緑の季節。撮影をした4月下旬には、街路樹に若葉が芽吹いている様子も見られ、淡い色がきれいに感じられました。皆さんも緑の美しさを楽しみに歩いてみませんか。

編集後記

ふじい そうた

藤井聡太名人が勝利を飾った名人戦。

取材に伺った大盤解説会では、盤上で繰り広げられる棋士同士の駆け引きの一端を見たようで、将棋にくわしくない私も聴き入ってしまいました。対局の行方と一緒に話題になったのが合間に食べる勝負おやつ。おなじみのまんじゅうや市特産のサツマイモを使ったスイーツなど、成田らしさあふれる一品が選ばれました。新年度の疲れがたまってくるこの頃。皆さんもおやつで一息ついて、リフレッシュしてくださいね。

令和6年5月15日号 No.1507

成田市のホームページ

<https://www.city.narita.chiba.jp>

*QRコードは欄デンソーウェブの登録商標です

*本紙は5月2日時点の情報を掲載しています。最新情報は各ページの問い合わせ先や市ホームページで確認してください。



リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

広報なりたは、グリーン購入法に基づく基本方針の判断基準を満たす用紙、誰にでも読みやすいUD(ユニバーサルデザイン)フォントを使用しています。